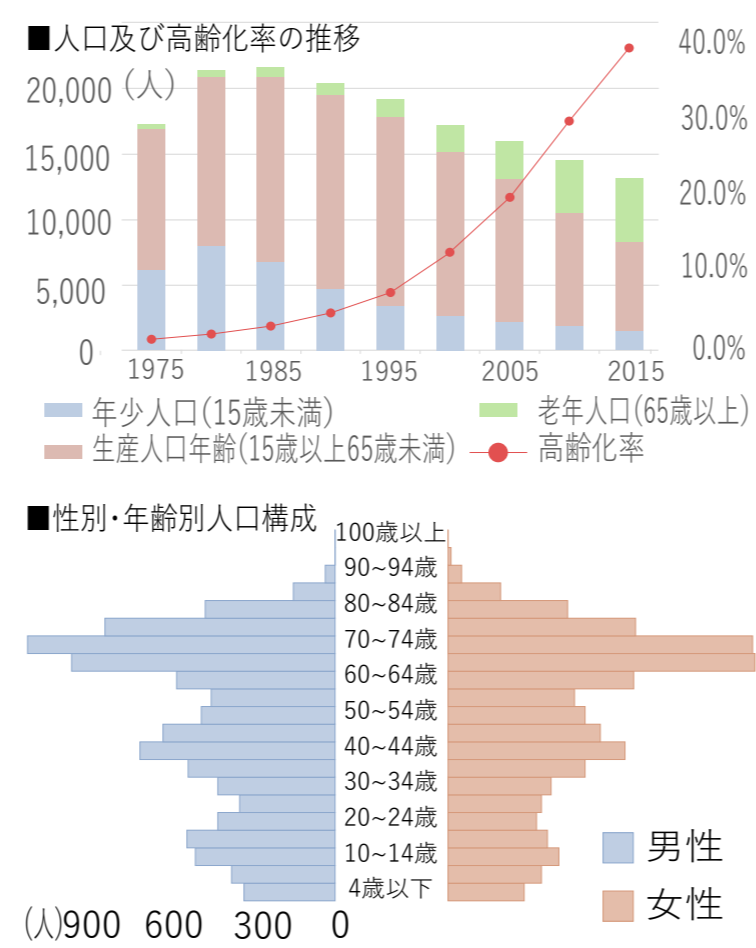
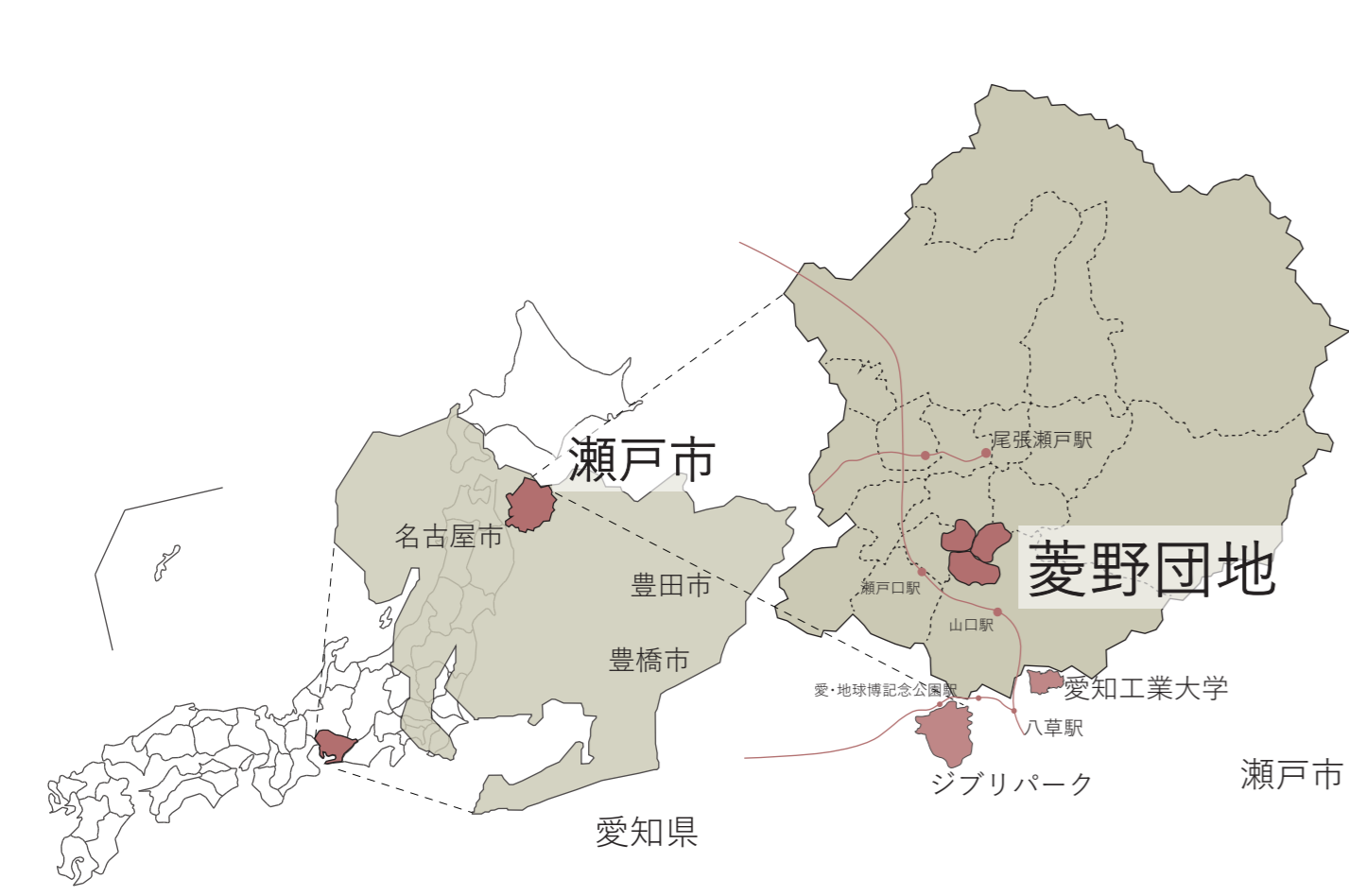


# 余白空間を用いた多世代交流促進のための拠点及びまちづくり活動

## 01 実施概要 菱野団地における学生チャレンジプロジェクト

### 01-a 対象敷地 / 愛知県瀬戸市菱野団地



### 01-b 背景 / 学生チャレンジプロジェクトを行う意義



愛知県瀬戸市に位置する「菱野団地」は、入居開始から約50年が経過した現在、急激な人口減少と少子高齢化、建物の老朽化により、団地全体で改修や更新が進まず、整備の遅れが深刻な課題となっている。

## 02 主な取り組み内容

### 02-a 掲示板の制作 (ひしのミナクル)

#### 01. 背景



みんなの会が運営する菱野団地のセンター地区に位置する「ひしのミナクル」では、平日は駄菓子屋として、休日はWSなどの地域活動の拠点として活用されている。

#### 02. 課題



しかし、情報の周知が不十分であることやシャッターが閉まっている際の閑散とした印象が課題として挙げられる。これにより住民が地域の活動や情報を知る機会が限られている。

#### 03. 実施内容



そこで、みんなの会や瀬戸市、他大学と連携し、学生が主体となって、「ひしのミナクル」の内外に掲示板を設置した。この掲示板は、ひしのミナクルの活動や菱野団地での学生活動、イベント等の団地内の情報を周知するとともに、住民の地域貢献活動への参加の促進を目的としている。計画及び施工は、大学生と住民、瀬戸市がWSを重ねながら共同で進めた。

#### 06. ディテール



#### 04. 実施スケジュール



掲示板の大きさや固定方法、設置箇所、材質や素材等を話し合った。 掲示板の完成想定パースを作成し、素材やデザインを決定した。 材料調達や施工計画をたて、内外ともに2日間に分け、掲示板の制作を行った。

#### 05. 施工

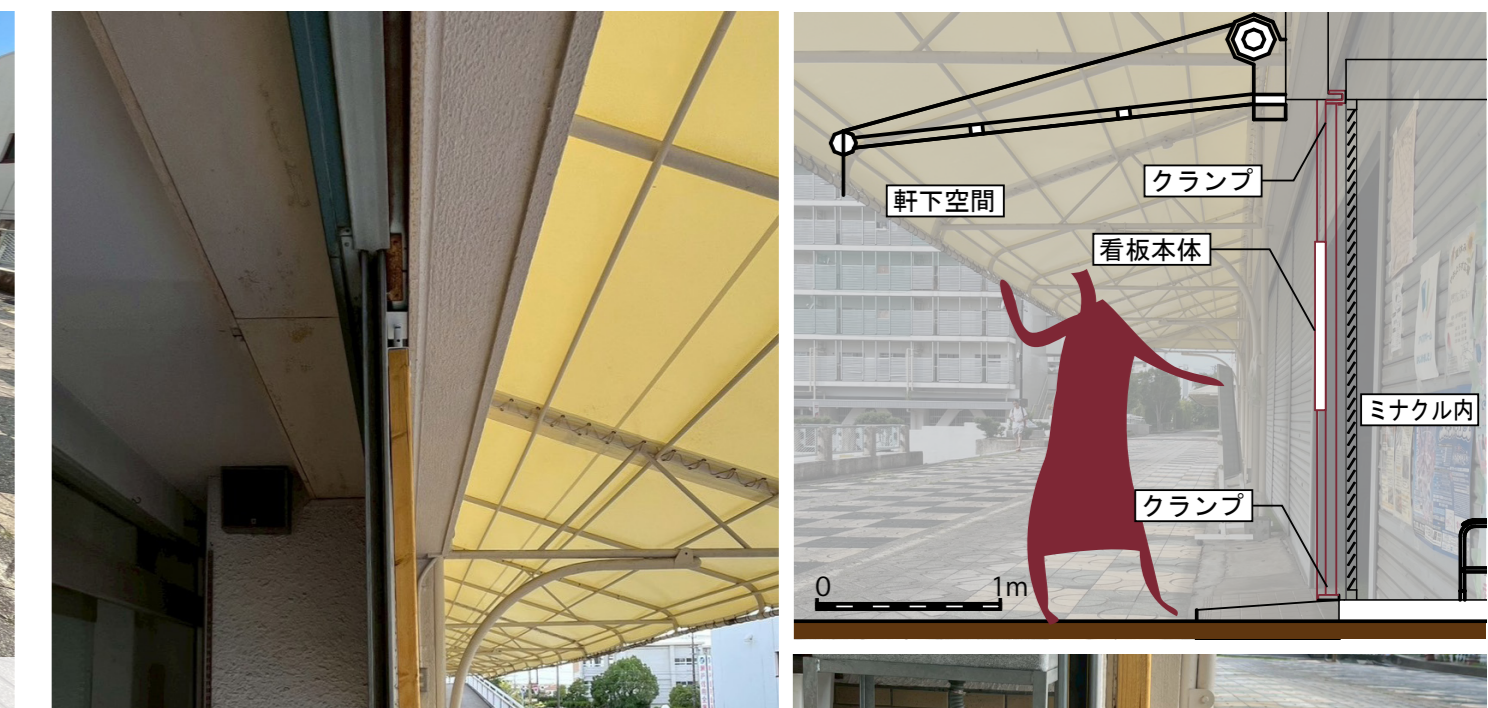


#### 02-b 椅子の再整備 (菱野団地中央広場)



中央広場はひしのミナクルの前に位置し、祭りや放課後に多く利用される。昨年度は金銭的な理由により未完成に終わったベンチの再整備を行った。

昨年度整備したT字部分に加え、今年度は小上がりの設置を行った。利用者の身体特性や世代差に応じた選択性を与え多世代交流促進を図った。



#### 02-c ペDESTリアンデッキペンキ塗り (商店街入り口)



ひしのミナクルや中央広場に向う際に通過する商店街の入り口に位置するペDESTリアンデッキ下では落書きが多く見られ、景観や治安の悪化等が懸念されていた。そこで、これらの改善を目的としてペンキ塗りを実施した。